

読み聞かせリスト小学校(5・6年) ※[]内は書架番号

	書名	著者名	出版社	抄録(TRCマークより)
1	ゴミにすむ魚たち	大塚幸彦文 写真	講談社 2011 [304]	海に投げ捨てたゴミは、目には見えなくなるけれど、消えてしまったわけじゃない。ゴミの中でたくましく生きる生きものの姿を、水中カメラマンが写真と文章で伝える。
2	きんいろのしか	唯野元弘 文 清水耕蔵 絵	鈴木出版 2013 [314]	おぼれかけた男が金色にかがやくしかに助けられました。しかは自分のことを内緒にするよう男と約束します。しかし、男は約束を破り…。インドの説話をもとにした絵本。
3	孝行手首	大島妙子 作	理論社 2010 [314]	一人息子を亡くしてしまった大工職人の松吉と妻のお光。20年後、今度は松吉が肺炎で死にかけたが、夢で三途の川を渡る途中、大男にえり首を掴まれ、命拾いする。だが、松吉のえり首には大男の手首がくっついていて…。
4	あかり	林木林 文 岡田千晶 絵	光村教育図書 2014 [316]	女の子のところにやさしいあかりがともるようにと、おかあさんが願って作ったろうそく。最初はしあわせなときを照らすあかりだったのが、いつしか、つらいときに寄り添うあかりになっていて…。
5	かめんやさん	まきうちれいみ 文 ひだかきょうこ 絵	文芸社 2016 [316]	森のおくに、ひっそりと営業しているお店がありました。そこは、たくさんのかめんがならぶ「かめんやさん」です。ぎぎぎと、とびらが開いて、今日もお客さんがやってきます…。
6	おおはくちょうのそら	手島圭三郎 絵・文	リブリオ出版 2001 [317]	北海道の湖のおおはくちょうたちは、春が近づき、北の国に帰るためいっせいに飛び立ちました。その中に、子どもが病気で出発できない6羽の家族がいました…。
7	ボクのかしこいパンツくん	乙一 原作 長崎訓子 絵	イースト・プレス 2012 [317]	ある日突然、ズボンの中から声がした。「イエーイ! ボクはパンツくん。ヨロシク!」それがボクたちの出会いだった。少年がパンツと過ごした、かけがえのない日々を描く。
8	へたなんよ	ひこ・田中 文 はまのゆか 絵	光村教育図書 2017 [317]	おばあちゃんは耳が遠くて、電話できくのがへたなんよ。せやから、私がきいて、教えるの。老いを前向きに受け入れる祖母と、明るく支える孫娘の日常を描く。関西弁のひびきが心地よい、ほのぼのの絵本。
9	もしもだるまにであったら	山田マチ 作 福島モンタ 絵	あかね書房 2019 [317]	だるま、招き猫、豚の貯金箱…。いつも見ているけれど、動くはずのない生きものにあつた! そんなとき、どうすればいい? もしも世界の冒険絵本。
10	やましたくんはしゃべらない	山下賢二 作 中田いくみ 絵	岩崎書店 2018 [317]	となりの席の山下くんは、1年生の頃から6年生の今まで、ひと言もしゃべったことがない。声をきいた友達は、だれひとりいない。山下くんは、決してしゃべらない。著者・山下賢二の子供時代のエピソードを描いた絵本。

読み聞かせリスト小学校(5・6年) ※[]内は書架番号

	著名	著者名	出版者	抄 録(TRCマークより)
11	王さまライオンのケーキ	マシュー・マケリゴット 作・絵 野口絵美 訳	徳間書店 2010 [318]	王さまライオンの食事会に出てきたおいしそうなケーキ。「自分の分を取って回しなさい」と命じられた9匹の動物たちは…。半分の半分、倍の倍がよくわかる算数が楽しくなる絵本。
12	かさをささないシランさん	アムネスティ・インターナショナル, 谷川俊太郎 作 いせひでこ 絵	理論社 1991 [322]	シランさんはある日突然逮捕され牢屋に入れられてしまいました。みんなとちがうことをしているから…。人間の自由を考える絵本。
13	ふたりの約束 アウシュヴィッツの3つの金貨	プニーナ・ツヴィ, マーギー・ウォルフ 文	西村書店 2020 [323]	両親から3つの金貨を渡され、なにがあっても妹のレイチェルと一緒にいることを約束した姉のトビー。ナチスは両親を連れさり、姉妹もアウシュヴィッツ強制収容所に入れられて…。勇気と知恵で生きのびた姉妹の実話。
14	マグナス・マクシマス、 なんでもはかります	キャスリーン・T. ペリー 文 S. D. シンドラー 絵 福本友美子 訳	光村教育図書 2010 [323]	はかることなら、なんでもおまかせ! 鼻にちょこんとめがねを乗せたおじいさん、マグナス・マクシマスは、ものをはかるのが大好き。でもある日、めがねが壊れてしまって…。
15	ヤクーバとライオン	ティエリー・デデュ 作 柳田邦男 訳	講談社 2008 [323]	アフリカ奥地の村。そこで少年が一人前の若者として認められるには、独りでライオンを倒さなければならなかった。しかし少年ヤクーバが出遭ったのは、立つこともできないほど弱ったライオンだった…。
16	月とアポロとマーガレット	ディーン・ロビンズぶん ルーシー・ナイズリーえ 鳥飼 玖美子やく	評論社 2018 [323]	マーガレットは小さい頃から宇宙が好きで、算数も大好きでした。コンピューターのソフトウェアを開発し、1969年にアポロ11号の月着陸を成功させた女性プログラマー、マーガレット・ハミルトンの伝記絵本。
17	マララとイクバル	ジャネット・ウィンターさく 道傳愛子やく	岩崎書店 2015 [323]	女の子が学校に通う権利を訴え続けたマララ。児童労働に対し声をあげ、銃弾に倒れたイクバル。パキスタンの勇敢な2人の子どもたちを描く。表裏さかさまに製本し、本の両側からそれぞれの人生が読める構成。
18	この計画はひみつです	ジョナ・ウィンター文 ジャネット・ウィンター絵 さくまゆみこ 訳	鈴木出版 2018 [324]	ニューメキシコの砂漠の名もない町に、科学者たちがやってきました。ひみつの計画のために、政府にやとわれた科学者たちです。そして砂漠で、最初の核実験が行われて…。アメリカで原子爆弾がつくられるまでを描いた絵本。
19	じゅんぴはいいかい?	末吉里香作 中川学絵	山川出版社 2019 [324]	食べ物を食べる時、物を手にするとき、人や動物がハッピーになる方を選ぶように、見えない世界のほんとうのはなしを見にいこう。人、地球環境、社会、地域に配慮した考え方や行動「エシカル」の理念を伝える絵本。
20	とんでいったふうせんは	ジェシー・オリベロス 文 ダナ・ウルエコッテ絵 落合恵子 訳	絵本塾出版 2019 [324]	みんなが持っている「思い出」のふうせん。ある日、おじいちゃんの手を離れてふうせんが飛んでいったのに、おじいちゃんは気づかなくて…。アルツハイマー病を発症した祖父と、優しい孫の姿を描いた絵本。

小学校(5・6年)

	書名	著者名	出版社	抄録 (TRCマーク等より)
21	フィリピン移民の父 大城孝蔵 ー沖縄県金武町の偉人ー	金武町立図書館 伊芸 まもる絵	金武町立図書館 2018年 [314]	「フィリピン移民の父」と呼ばれる大城孝蔵は、1904年フィリピン・ベンゲットへの移民に始まり、バゴでの麻栽培、沖縄県民のフィリピンへの移民事業など、その人生を移民の仕事にささげました。金武町の偉人・大城孝蔵の伝記を、子どもにも分かりやすい文章で絵本化しました。
22	沖縄最後の任命行政主席 松岡政保 ー沖縄県金武町の偉人ー	金武町立図書館 伊芸 まもる絵	金武町立図書館 2019年 [314]	松岡政保は、沖縄県最後の任命行政主席として、戦後、アメリカの統治下にあった沖縄の発展に力を尽くしました。 金武町の偉人・松岡政保の伝記を、子どもにも分かりやすい文章で絵本化しました。
23	アントンせんせい あかちゃんです	西村敏雄作	講談社 2017年 [316]	いつもやさしい動物のお医者さん、アントン先生は、動物たちの人気者。ある日、病院にブタのブーコさんがやってきました。ブーコさんのおなかには、あかちゃんが…。ユーモラスな画風とおはなしが人気の、西村敏雄の絵本。
24	おっとあぶない!	サトウマサノリ作・ 絵	バイインターナショナル 2018年 [316]	昔々、まだわしらが海にいた頃のこと。わしらには手も足もなかったが、わしらを食おうとするやつらから逃げているうちに…。数々のピンチを乗り越え、たくましく生き残ったカエルたちの物語。
25	ドームがたり ー未来への記憶ー	アーサー・ビナード作 スズキコージ画	玉川大学出版部 2017年 [316]	どうも、はじめまして。ぼくの名前は「ドーム」。あいにくきてくれて、ありがとう。とおくから広島(ひろしま)のまちへやってくる人は「原爆(げんぱく)ドーム」とぼくをよぶ。けど広島にすんでいる人はただ「ドーム」というんだ。うまれたとき、ぼくの頭はこんなスカスカじゃなかった。名前も「原爆ドーム」じゃなくて…。
26	ころべばいいのに	ヨシタケシンスケ作	ブロンズ新社 2019年 [317]	わたしには、きらいなひとが、なんにんか、いる。みんな、いしにつまずいて、ころべばいいのに。きらいなひとのせいで、ぜんぜんたのしくない。イヤだったことをおもいだしちゃうし、「わたして、ダメなの?」って、じぶんのこともきらいになっちゃうし。じゃあ、そんなときはぜんぜんかんげいしないことをするのは、どうかしら…?
27	文房具のやすみじかん	土橋正文 小池壮太絵	福音館書店 2016年 [317]	えんぴつって、どうしてかけるの? 消しゴムって、どうして消せるの? 色えんぴつ、ボールペン、修正液…。子どもたちにおなじみの文房具たちの「かくこと」「消すこと」のしくみがわかる絵本。
28	まほうの絵本屋さん	小手鞠るい作 高橋克也絵	出版ワークス 2017年 [317]	女の子がふくろうの声に導かれて森をぬけると、そこには絵本屋さんが。黒猫の店員さんが選んでくれた絵本の中には、夢みた世界が広がっていて…。ポロニー国際児童図書賞受賞作家と気鋭のイラストレーターのコラボ絵本。
29	わたしのものよ	マルーえとぶん	WAVE出版 2018年 [317]	わたしは猫の「サカナ」。絵の仕事をしているリリさんと、犬のゴマと暮らしてる。ごはんも、リリさんのおいがする枕も、ベランダも、公園も、アーモンドの花びらも、全部わたしのものよ…。全ての猫と生き物に捧げる絵本。
30	ジャックの どきどきモンスター	サム・ズッパルディ作 福本友美子訳	光村教育図書 2019年 [318]	ジャックはトランペットを吹くのが大好きな男の子。楽しみにしていた発表会の当日、ジャックの前にどきどきモンスターが現れて…。初めて不安に向き合う子どもの心情をやさしくていねいに描く。

小学校(5・6年)

	書名	著者名	出版社	抄録 (TRCマークより)
31	どんなきもち?	ミース・ファン・ハウトサク ほんまちひろやく	西村書店 2015年 [318]	自分のきもちを言葉にするのって、けっこうむずかしい。わくわく、もじもじ、むしゃくしゃ、どきん。カラフルなお魚たちが感情を言葉で表現するお手伝いをしてくれるよ。子どもたちを応援するこころ絵本。
32	いすにすわってたべなさい。	平田昌広作 平田景絵	国土社 2017年 [322]	「いすにすわってたべなさい」という文章に、〈あ〉を足すと、「〈あ〉いすにすわってたべなさい」に! 1字足しただけで意味が変わる文章がいっぱい。どこに1字足すと意味が変わるのか、考えながら読んでみよう。
33	江戸の子ども ちょんまげのひみつ	菊地ひと美〔作〕	偕成社 2013年 [322]	時代劇(じだいげき)などでよくみかけるかみ型「ちょんまげ」。江戸時代では、ちょんまげ姿になることは、大人のあかしでもありました。子どもたちのかみ型も、ちょんまげにむかって少しずつかわっていきます。生まれてからちょんまげになるまでをおいかけてみましょう。
34	ぼくは、チューズデー —介助犬チューズデーの いちにち—	ルイス・カルロス・モンタルバン文 ブレット・ウィッター共著 ソフ・ファイオンキ直 おびかゆうこ訳	ほるぷ出版 2015年 [322]	けがをして、今までと同じ暮らしができなくなった元軍人のルイス。そんな彼を救ったのが、介助犬チューズデーでした。朝、ルイスを起こしたり、一緒にいろいろな場所へ行ったり…。介助犬の仕事とふたりの生活を描く写真絵本。
35	ゴッホ —風がはこんだ色彩—	キアラ・ロッサーニ文 オクタヴィア・モナコ絵 結城昌子監訳	西村書店 2010年 [323]	ゴッホが画家をころごしてパリにやってきたのは、印象派(いんしょうは)という新しい絵画のころみがひろがりつつあるころでした。彼(かれ)の作品(さくひん)は、まぶしい色彩(しきさい)とぐいぐい力のこもったはげしいタッチが特徴(とくちょう)ですが、生きているあいだにはまったくみとめられることもなく…。
36	わたしのそばで きいていて	リサ・パップ作 菊田まりこ訳	WAVE出版 2016年 [323]	マディは字を読むことが苦手。国語の時間に音読をあてられてもうまく読めません。つかえるたび、まちがえるたびに、クラスの子がくすくす笑う声が聞こえて、にげだしたくなるのです。そんなとき図書館で1匹の犬と出会い…。
37	生きているのは なぜだろう。	池谷裕二作 田島光二絵 糸井重里企画・監修	ほぼ日 2019年 [324]	ゆるい口、指を動かした「はく」。わかをした指が自然にもともどるのは、秩序(ちつじょ)というものがあるおかげらしい。渦(うず)という形のなかをつぎつぎと入れかわって流れる水、秩序がどんどん消えていく宇宙のやくそくのなかでほのかにともった小さな秩序—。「ぼく」は科学のレンズを通して、生きものが存在する理由を見つけだし…。
38	重カって…	ジェイソン・チン作 竹内薫訳	偕成社 2017年 [324]	だれでも知っているはずなのに、だれもホントはよく知らないのが重力。重力がないと…どうなる? 自然界の根本法則であり、あらゆる科学の基本である重力を、迫力満点の絵と短い文で紹介。読み聞かせにもぴったりの科学絵本。
39	スラムにひびく バイオリン —ゴミを楽器に変えたり リサイクル・オーケストラ—	スーザン・フッド作 サリー・ワーン・コンポート絵 中家多恵子訳	汐文社 2018年 [324]	パラグアイの貧しいまち、カテウラ。このまちのゴミの山には、美しい音楽が埋もれていた…。ゴミを楽器に変えたりリサイクル・オーケストラの子どもたちが、世界中でコンサートを開くまでを描いた絵本。
40	つき —ちきゅうのいちばんの ともだち—	ステイシー・マカナルティ原作 ステイービー・ルイス絵 千葉茂樹訳 渡部潤一監修	小学館 2019年 [324]	みんな、空を見て。地球のいちばんの友だちといえば、そう、わたし、月! 地球と月との密接で不思議な関係を、月本人がわかりやすく語る宇宙科学絵本。自分で考える力を育みます。